

茂木町立 学校給食センター



所在地：栃木県芳賀郡茂木町大字茂木72-1
 建築面積：912.62㎡
 延床面積：1,141.12㎡
 構造・規模：鉄骨造、2階建
 施主：茂木町教育委員会
 設計・監理：(株)渡辺有規建築企画事務所
 施工：建築／(株)荒川建設
 電気／宇賀神設備(株)
 完成：平成23年10月

S153

長年の経過で老朽化したため、隣接地へ移転新築した茂木町立学校給食センター。
 照明は環境を配慮して、高効率なHf器具やLED器具が多数採用されています。

児童・生徒の健全な心身の発達を考慮した、1日当り1,000食規模の学校給食センター

新たに整備された学校給食センターは、児童・生徒の健全な心身の発達を十分に保障できる施設であるとともに、環境面に配慮し、これまで培われてきた地産地消の食材を最大限に活用できる施設を目指して建設。町内の小・中学校7校を対象に、1日当り1,000食規模の献立・料理を提供できる、安全・衛生管理を徹底した機能を備えています。

1階は食材の検収室、各種処理室、調理室、コンテナプール、洗浄室など、2階は食のライブラリー、食堂兼会議室などで構成されています。

衛生管理の徹底と安全・安心・働きやすい照明環境を確保しながら環境負荷低減を実現

1階の調理エリアと調理関係諸室は、HACCP・学校給食衛生基準に留意し、外部開口部にはエアカーテンを設置、窓は嵌め殺しとして防塵・防虫を図っています。照明は、風除室、洗浄室、調理室など外部に面する部分には、低誘虫チューブを装備した高効率なHf32W高出力蛍光ランプ2灯用防湿防雨形器具を採用。虫の侵入防止と衛生管理を図りながら消費電力を抑制しています。さらに、衛生面の徹底を図るため、随所に殺菌灯防湿形吊下器具を多数台配置しています。1階調理室エリアの平均照度は、食材の異常が認識できる500lx以上を確保しています。

2階の見学者の子どもたちや父兄、市民を対象とした傾斜天井で構成されている食堂兼会議室の照明は、Hf32W2灯用蛍光ランプ遮光角制御形埋込器具パッフル付を採用して、空間全体を明るくしながら眩しさを抑制。窓側のフラット天井には外光との光バランスを配慮してLEDダウンライト2000シリーズ昼白色を設置しています。2階廊下には両壁面にFHF32W形2灯用遮光タイプセード可動形ブラケットを配置。ソフトな明るさでメリハリのある空間をつくり出しています。



調理エリアの照明 低誘虫チューブを装備した高効率なHf32W高出力蛍光ランプ2灯用防湿防雨形器具を均等配置



調理エリアでは、特に高い清浄度を要する区域には殺菌灯を集中設置



洗浄室のベース照明にも調理室と同様の器具を採用



遮光角制御形埋込器具を採用した食堂兼会議室の照明



2階廊下には遮光タイプセード可動形ブラケットを採用



屋外の出入口にはソーラー式外灯を配置

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
調理エリア・調理関係諸室	蛍光灯直付器具(防湿防雨形)	FHT-42386N-PH9	107	Hf32W蛍光ランプ×2
		FHT-41307N-PA9	20	Hf32W蛍光ランプ
	殺菌灯防湿形吊下器具	GRW-06102-SL15	24	6W殺菌ランプ
食堂兼会議室、廊下ほか	蛍光灯埋込器具	FHR-42858-PH9	22	Hf32W蛍光ランプ×2
	パッフル付LEDダウンライト	LEDD-15004ML-LS9	14	LED 消費電力:21W
		LEDD-20004MW-LS9	10	LED 消費電力:27W
	セード可動形ブラケット	FVB32502EN	8	FHF32W形×2
屋外	LED防犯灯	LEDK-70942W-LS8	2	LED 消費電力:18.3W
	ソーラー式外灯	SLS-17120NB-IN-KA1	1	LED 消費電力:16.5W